

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第17週の発生動向

### □ 全数報告の感染症 (17週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 8 例。
- 3 類感染症：報告なし。4 類感染症：A型肝炎 1 例。5 類感染症：アメーバ赤痢 1 例、百日咳 2 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	40歳代	女	肺結核	—
			40歳代	男	無症状病原体保有者	—
			40歳代	女	肺結核	咳、痰
			70歳代	男	無症状病原体保有者	—
			70歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
			90歳代	男	肺結核	痰、発熱
		延岡	90歳代	女	肺結核	発熱
		日南	70歳代	女	肺結核	痰
4類	A型肝炎	宮崎市	20歳代	男	—	全身倦怠感、発熱、食欲不振、黄疸、肝腫大、肝機能異常
5類	Ameーバ赤痢	宮崎市	60歳代	男	腸管アメーバ症	便潜血陽性
	百日咳	延岡	80歳代	女	—	持続する咳、呼吸苦、白血球数増多、肺炎
		中央	40歳代	男	—	持続する咳

### 《前週との比較》

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 266 人(定点当たり 7.9)で、前週比 92%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は伝染性紅斑で、減少した主な疾患は水痘であった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

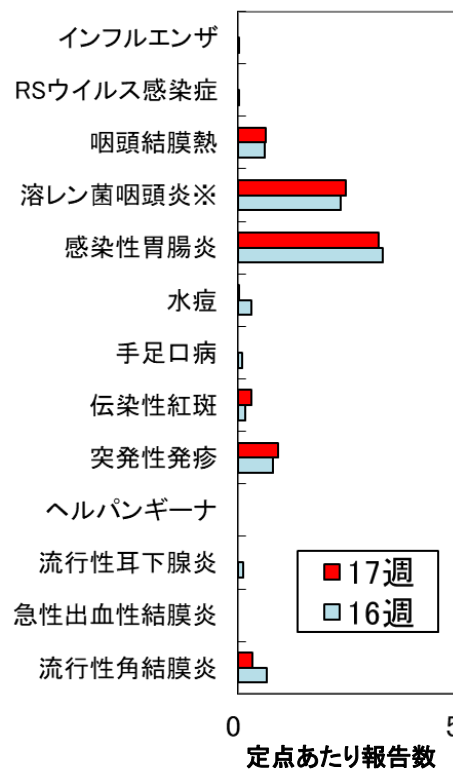
##### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

報告数は 86 人(2.5)で、前週比 105%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(2.7)の約 0.9 倍であった。日南(5.7)、宮崎市(4.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は 1~5 歳が全体の約 6 割を占めた。

##### 【感染性胃腸炎】

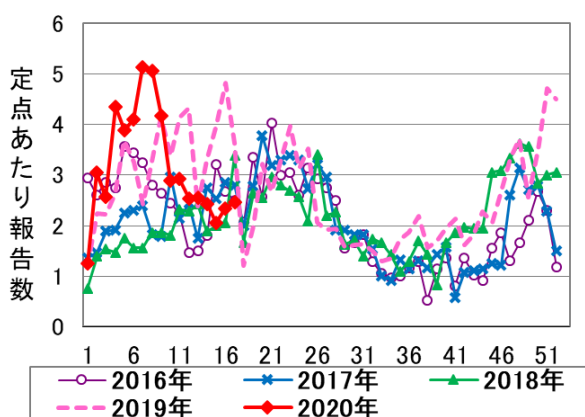
報告数は 112 人(3.2)で、前週比 97%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値\*(10.0)の約 0.3 倍であった。中央(7.0)、日向(5.8)、都城(5.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は 0~3 歳が全体の約 6 割を占めた。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均

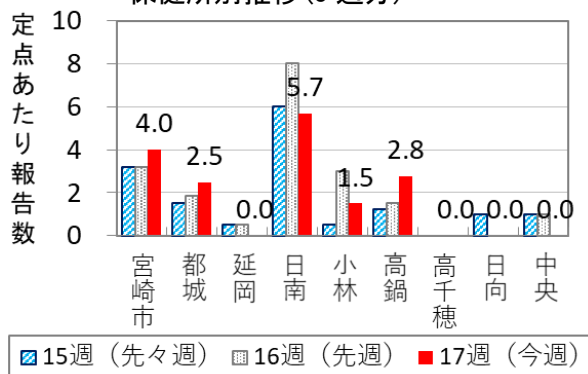


※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

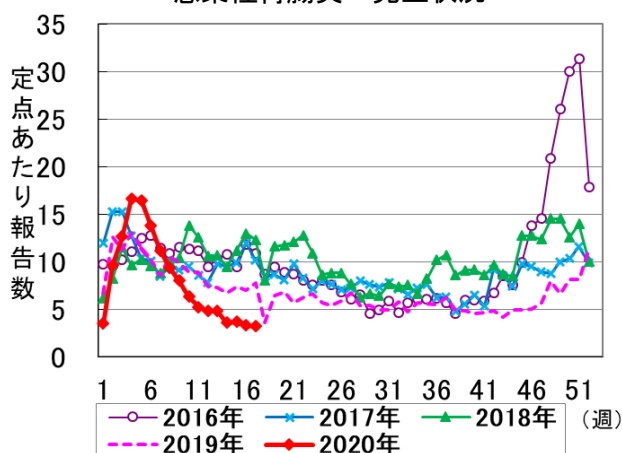
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



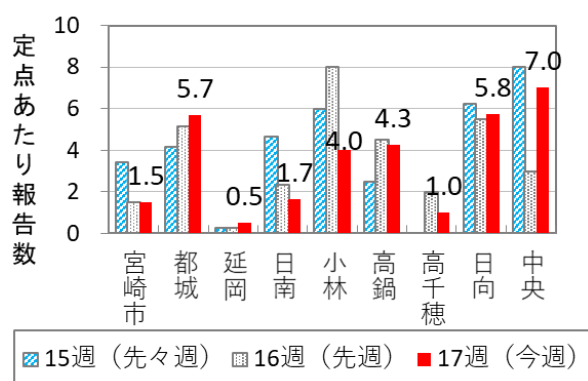
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 保健所別推移(3週分)



感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告無し。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★ なし。

□病原体検出情報 (衛生環境研究所微生物部 令和2年4月27日までに検出)

★細菌 報告なし。

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
エコーウイルス30型	0~4歳	女	2019.02.04	新生児発熱、39.2℃、足底発赤	便 咽頭ぬぐい液	2020.04.16
ヒトメタニューモウイルス	0~4歳	男	2020.02.10	急性気管支炎、発熱	鼻汁	2020.04.27

○発熱等の症状を呈する新生児からエコーウイルス30型が分離された。エコーウイルスは髄膜炎の流行を起こすことがあり、注意する必要がある。

## 🇯🇵 全国 2020 年第 16 週の発生動向

### □ 全数報告の感染症（全国第 16 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	210 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	22 例	腸チフス	1 例
4類感染症	E型肝炎	13 例	A型肝炎	1 例	エキノкокクス症	1 例
	つつが虫病	2 例	日本紅斑熱	3 例	レジオネラ症	22 例
5類感染症	アメーバ赤痢	10 例	ウイルス性肝炎	6 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	7 例
	急性脳炎	5 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7 例	後天性免疫不全症候群	6 例
	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	18 例
	水痘（入院例）	2 例	梅毒	45 例	破傷風	1 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	38 例	風しん	1 例
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	2,913 例				

### □ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 89%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患はインフルエンザと伝染性紅斑及びヘルパンギーナであった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 3,420 人(1.1)で前週比 87%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(2.6)の約 0.4 倍であった。新潟県(4.1)、鳥取県(3.3)からの報告が多く、年齢群別では 3～5 歳が全体の約 4 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 4,647 人(1.5)で前週比 92%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値\*(6.5)の約 0.2 倍であった。鹿児島県(4.3)、愛媛県(3.8)からの報告が多く、年齢群別では 0～4 歳が全体の約半数を占めた。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

## 宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2020年 第17週(04月20日～04月26日)

疾病名	第16週	第17週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	2									
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	1									
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	21	22	13	1	1		6		1	
	定点当り	0.60	0.63	1.30	0.17	0.25	0.00	1.50	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	82	86	40	15		17	3	11		
	定点当り	2.34	2.46	4.00	2.50	0.00	5.67	1.50	2.75	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	115	112	15	34	2	5	8	17	1	23
	定点当り	3.29	3.20	1.50	5.67	0.50	1.67	4.00	4.25	1.00	5.75
水痘	報告数	11	1					1			
	定点当り	0.31	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	3									
	定点当り	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	6	11	5	2			3		1	
	定点当り	0.17	0.31	0.50	0.33	0.00	0.00	0.75	0.00	0.25	0.00
突発性発しん	報告数	28	32	12	3	6	3	3	1	2	2
	定点当り	0.80	0.91	1.20	0.50	1.50	1.00	1.50	0.25	0.50	2.00
ヘルパンギーナ	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	4									
	定点当り	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	報告数	4	2	2							
	定点当り	0.67	0.33	0.67	0.00	0.00					
細菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	1									
	定点当り	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

## ●全数把握対象疾患累積報告数(2020年第1週～17週)

2類感染症	結核	51例(8)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3例		
4類感染症	A型肝炎	2例(1)	重症熱性血小板減少症候群	1例
	レジオネラ症	4例		つつが虫病
5類感染症	アメーバ赤痢	5例(1)	ウイルス性肝炎	1例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例	後天性免疫不全症候群	1例
	侵襲性肺炎球菌感染症	7例	水痘(入院例)	4例
	破傷風	2例	百日咳	31例(2)
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	17例		

( )内は今週届出分、再掲